

令和5年度都立芦花高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 ・「書くこと」の指導の充実 ・「読むこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアワークなどで意見や感想を述べ合う。 ・単元ごとに内容や構成、論理の展開などについての確に捉えながら要約文を書く。 ・読むために必要なきまりや古典特有の表現など基礎基本の学習を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス内での発表を通して自らの考えを深める。 ・自分の考えが読み手に伝わるように意見文を書く。 ・学習課題に自ら積極的に取り組み、作品に込められた作者の思いを読み取る。
地理歴史	<ul style="list-style-type: none"> 「探究の過程」を踏まえた学習活動の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入学共通テストの問題分析会の実施 ・共通テストの分析結果に基づいた授業改善の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学模擬授業等において、探究の方法や考察のまとめ方について学習 ・「探究の過程」を踏まえた授業についての相互参観を実施
公民	<ul style="list-style-type: none"> 「探究の過程」を踏まえた学習活動の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入学共通テストの問題分析会の実施 ・共通テストの分析結果に基づいた授業改善の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学模擬授業等において、探究の方法や考察のまとめ方について学習 ・「探究の過程」を踏まえた授業についての相互参観を実施
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・数学のよさを認識し粘り強く考える態度 ・数学的に表現・処理する技能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを有効に活用し、生徒が自ら考え問題に取り組む時間を多く設定する。 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施する。 ・習熟度別クラスにすることによって、生徒の実態に合った指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアワークなどを取り入れ、考え方の過程を振り返って考察を深めたり、振り返り課題を授業内で実施し節ごとの重要事項を確認する。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験・観察による学習を通して、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実験による検証、調査、データの分析・解釈、推論などを考えさせる授業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施 ・大学入学共通テスト模擬試験の問題分析ならびにその結果分析会を実施
英語	<ul style="list-style-type: none"> 『会話』『読解』指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末、ICTの有効活用 ・習熟度別クラスの最大限の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・英単語学習ソフトの導入により自ら学習し小テスト等で自分の学習状況をチェックできるようにする。 ・ALTやJETの活用により、ペアワーク、グループワークを多く授業に取り入れ簡単なプレゼンテーションを実施する。 ・TGG訪問を通して学習の成果を試す。